

OSプライマー エポW 施工要領

1. 素地調整

素地の汚れ、劣化した旧塗膜、および錆等は、ハンマー、ディスクサンダー、スクレーパー、ワイヤーブラシ、サンドペーパー等で十分に除去してください。

油脂類はシンナー拭きで完全に除去し十分に乾燥させてください。

・適用素地：鋼板、トタン、カラートタン、ガルバリウム鋼板、ステンレス

※アルミ板、亜鉛メッキ鋼板には付着しない場合がありますので、必ずサンドペーパー等で目粗して下さい。塩ビ鋼板には付着しません。

・適用旧塗膜：FRP、シルバー、フタル酸樹脂、エポキシ、ウレタン、アクリル

※旧塗膜に塗布される場合は、必ずサンドペーパー等で目粗して下さい。

2. 塗布作業

- 1) 使用前に、十分に攪拌・混合してからご使用ください。
- 2) ローラー、または刷毛で丁寧に塗布してください。(標準塗布量:0.16 kg/m²)
- 3) 粘性が高く使いにくい場合には、0~10%(質量比)の清水で希釈してご使用ください。
- 4) 次工程までの施工間隔は、3時間以上7日以内(23℃)で、指で押して指紋の跡が残らない程度が目安となります。
- 5) ローラー、刷毛等の洗浄には、ラッカーシンナーをご使用ください。

3. 注意事項

- 1) 下記のような場合は原則として施工は避けてください。
 - a) 気温5℃以下、湿度85%以上の時
 - b) 塗装面が結露している時、未乾燥中に結露する時
 - c) 塗装後3時間以内(23℃)に降雨が予想される時
- 2) 本材料は塗膜の乾燥に伴って、樹脂成分の硬化反応が進みます。このため、乾燥が不十分な場合や外部からの水分供給(降雨・結露など)があった場合、硬化不良を生じるおそれがありますので、養生期間には十分に注意してください。
- 3) 成分が分離・沈殿することがありますが、品質・性能には問題ありませんので、十分に攪拌・混合してからご使用ください。
- 4) 使用途中の容器は密閉し、できるだけ早く使い切ってください。
- 5) 水系材料ですので0℃以下で保管しないでください。また、密閉されていることを確認し、直射日光や高温多湿の場所を避け、凍結しないように注意してください。

※本商品の安全取り扱い上の詳しい注意事項が必要なときは、安全データシート(SDS)をご請求下さい。

※製品改良のため予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承下さい。